

ペットボトル、 の 飲み残しに気をつけよう！



考えよう！

便利なペットボトル飲料だけ？

ちょっと飲んで、フタをして、また飲んで、また閉めて。これ、ちょっと問題もあるみたい。どうして？

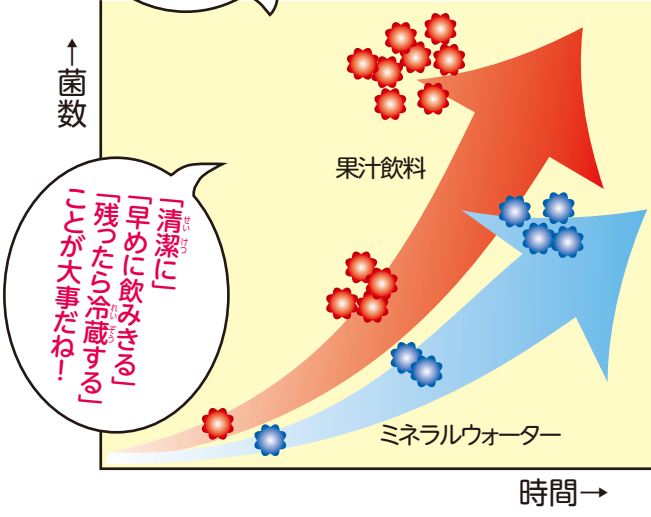
答えは？

口をつけて飲んだ飲み物には、口の中の菌が入ります。

時間がたつと、ペットボトルの中でその菌が増えて不衛生になります。

また、何日も放っておいたボトルは、破裂することもあるのです。

飲み残した
ボトルの中では、
ばい菌が
増えているんだ！



どうして菌が、増えていくの？

何か食べながら、ペットボトル飲料を飲む。みんながよくやっていることですね。でも、食べ物や口からは、いろいろな菌が必ず飲み物に入ります。そして飲み物の栄養を利用して、どんどん増えていくのです。

特に高い温度を好む菌にとっては、暑い季節、フタをしたままのボトルの中は、最高の環境にもなるのです。もちろん、すぐに何かの病気にかかったり、すべてのばい菌が増えていくわけではありませんが、注意したほうがいいことは確かですよね。きちんと気をつければ、便利でおいしいペットボトル飲料です。じょうずに飲むように心がけてください。

こんなことに注意しよう！

1.開けたら、早めに飲みきろう！

時間をおいて飲むのは、やめましょう。

飲み残したら、冷蔵庫に入れて、なるべく早めに飲みきりましょう。



2.きちんとコップについて飲もう！

外ではムリかもしれないけれど、家ではボトルから直接飲まないで、コップについて飲みましょう。



3.部屋や車の中に置き忘れない！

暑い部屋では、ボトルが破裂することも！
飲み残しはきちんと捨てて、容器はリサイクルへ。

